

2号館 17階 システム取扱説明書

2024/09 版

Ver. 1.0

目次

1. 主な更新機器	2
2. システムの操作方法.....	5
《システム起動》.....	5
《システム終了》.....	6
2-1 操作卓の HDMI に接続した PC 映像をプロジェクタに表示する方法	6
2-2 BD プレーヤをプロジェクタに表示する方法.....	8
2-3 会場の映像・音声を Web 会議ツールにて利用する方法.....	9
2-4 PressIT を接続した PC 映像をプロジェクタに表示する方法.....	11
2-5 マイクの使い方	12
2-6 BD レコーダーにて収録する方法.....	13
2-7 カメラコントローラの使い方	14
2-8 ライブスイッチャで 1 画面に 2 ソースを割り当てる方法.....	16
2-9 前方ワゴンを利用する場合	18
2-10 フェーダーについて	19
2-11 同時通訳システムについて.....	20
2-12 配信卓レコーダー兼ストリーミングエンコーダーで録画する	22
3. タッチパネル画面について	23
4. こんなとき	27

1. 主な更新機器

・会場後方

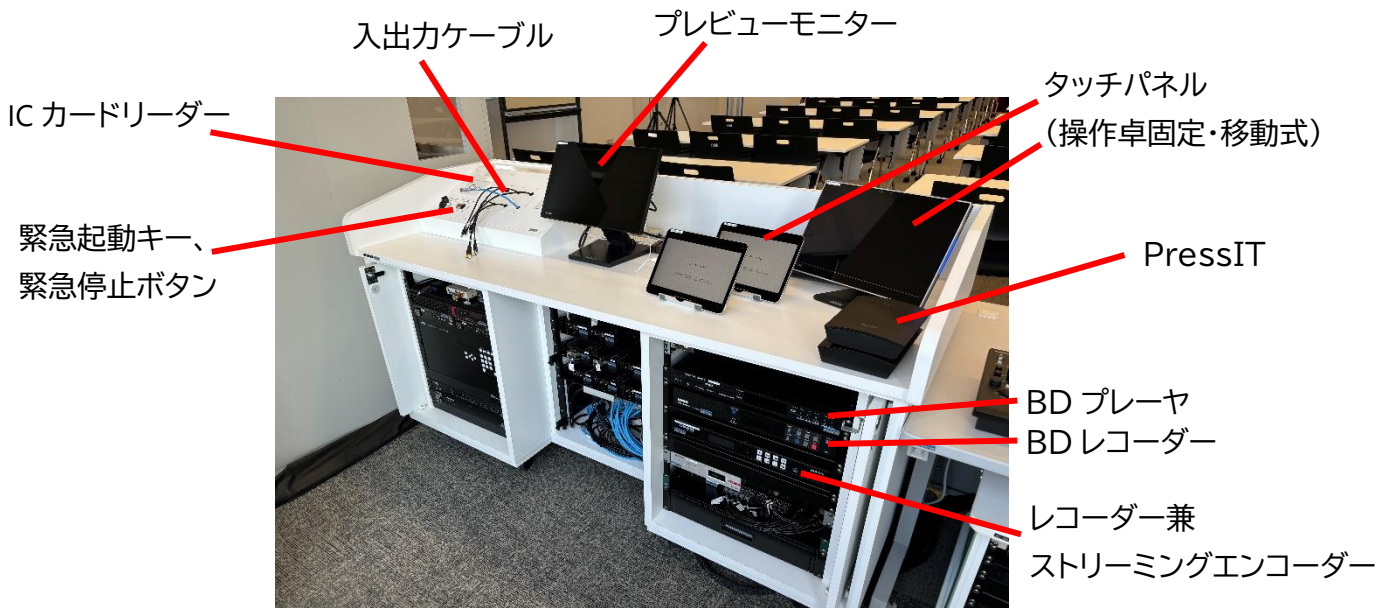


※同時通訳システムに関して、1701 は 1702 システムを移設し、1702 はシステム全体を更新

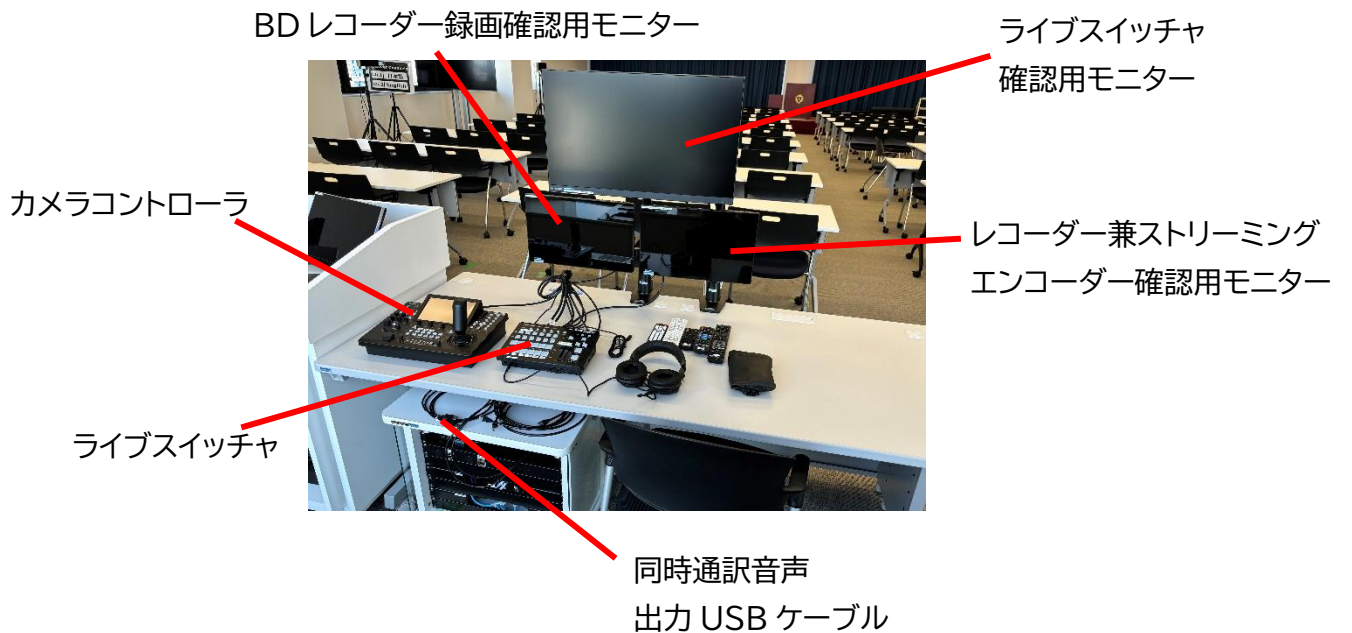
・会場前方



・操作卓

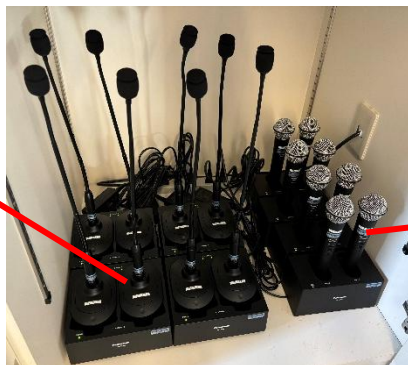


・配信卓



・マイク

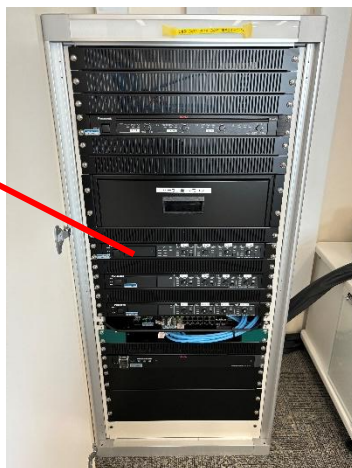
グースネックマイク



ハンドマイク

・機器架

ワイヤレス受信機



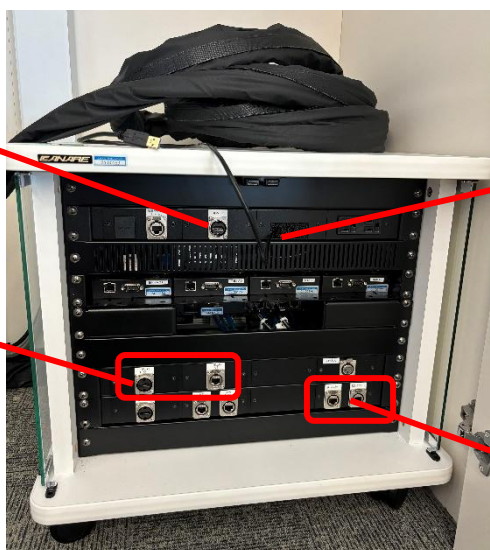
・前方ワゴン

入出力パネル

カメラ OUT
(配信用 USB)

三脚カメラ用
HDMI・LAN

返しモニター用 LAN



2. システムの操作方法

《システム起動》

1. 操作卓にある IC カードリーダーに教職員用 IC カードをタッチ



2. 操作卓タッチパネル上の言語選択画面にて使用する言語を選択

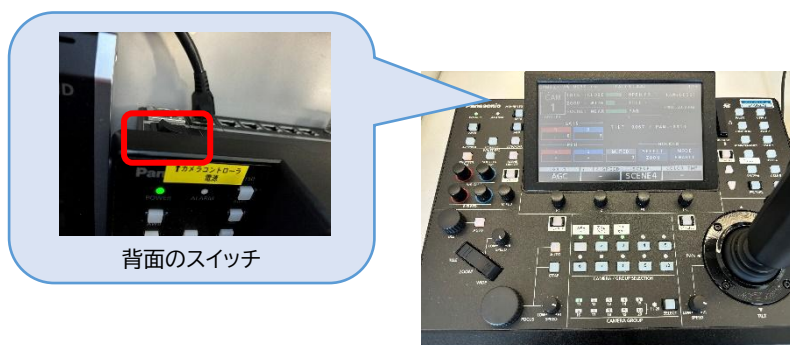
※システムが起動し、タッチパネル画面がメイン操作画面になるまでお待ちください。

※ライブスイッチャ、レコーダー兼ストリーミングエンコーダーは起動に時間がかかります。



3. 配信卓上のカメラコントローラの電源スイッチを起動

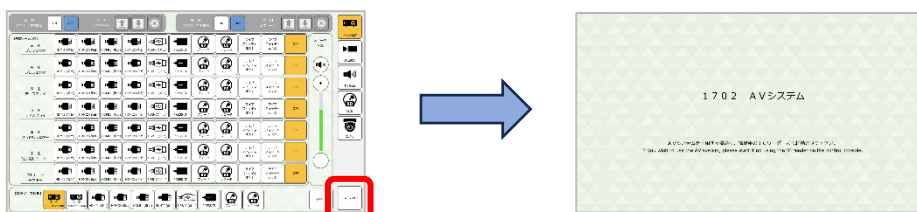
※配信卓機器が起動し、カメラコントローラ本体モニターがステータス画面に変わるまでお待ちください。



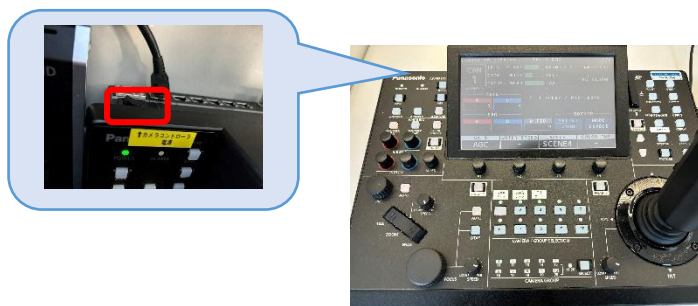
背面のスイッチ

《システム終了》

1. タッチパネル右下の【システム終了】ボタンを押す



2. システムが終了する
3. カメラコントローラの電源スイッチを OFF

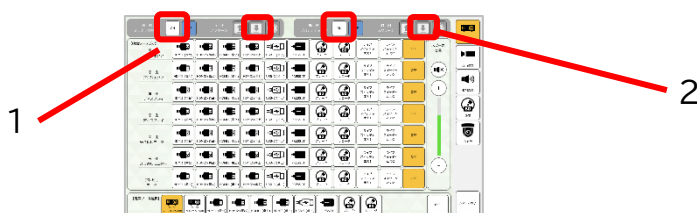


2-1 操作卓の HDMI に接続した PC 映像をプロジェクタに表示する方法

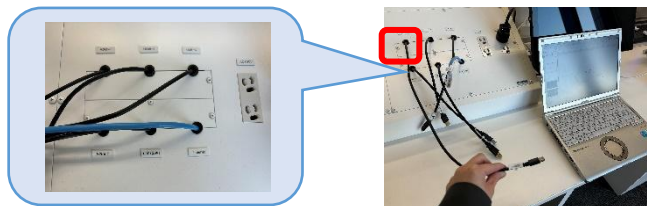
※HDMI2、USB-C、HDMI(演台)使用時も同様の操作となります。

※片側のプロジェクタ・スクリーンのみを利用する場合は、該当するボタンのみご利用ください。

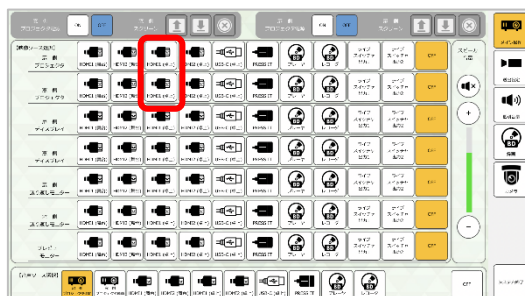
1. タッチパネルで、メイン操作画面の左上にある【窓側プロジェクタ電源】【扉側プロジェクタ電源】ON ボタンを押してプロジェクタを起動
2. タッチパネルで、メイン操作画面の左上にある【窓側スクリーン】【扉側スクリーン】↓ボタンでスクリーンを下す



3. 操作卓上の HDMI1 を持込 PC に接続



4. タッチパネルで、メイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > 窓側プロジェクタ **HDMI1(卓上)**、扉側プロジェクタ **HDMI1(卓上)** を選択すると、各プロジェクタに HDMI1 映像が映る



《返しモニターを利用する場合》

1. ステージ脇にある、返しモニター用の電源と LAN ケーブル 2 本を小ワゴンの AC コンセントと返しモニター1・2にそれぞれ接続する



電源ケーブル/LAN ケーブル

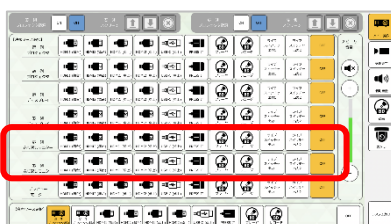


小ワゴンに接続

2. 本体背面の電源ボタンを押して起動



3. タッチパネルで、メイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > 送り返しモニターより映像を選択すると、返しモニターに選択した映像が映る

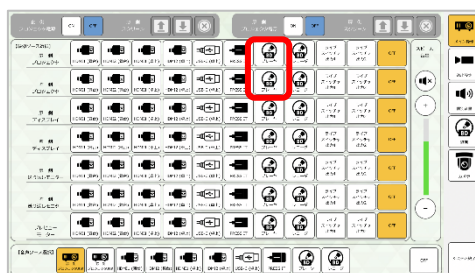


2-2 BD プレーヤをプロジェクトに表示する方法

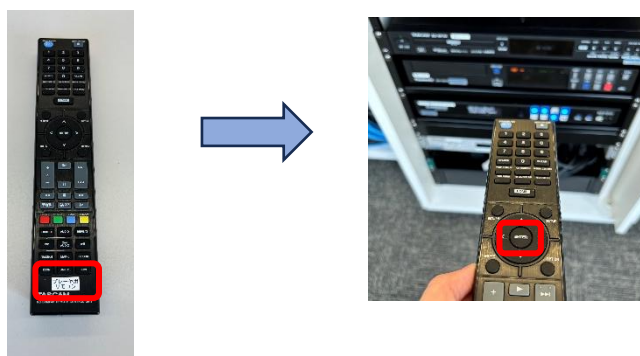
1. BD プレーヤに再生したいディスクを挿入



2. タッチパネルで、メイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > プロジェクタ【プレーヤ】を選択



3. 【プレーヤ用リモコン】の ENTER ボタンを押し、コンテンツを再生



リモコンのテプラを確認

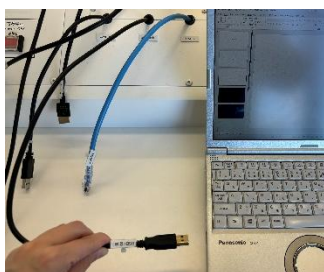
2-3 会場の映像・音声を Web 会議ツールにて利用する方法

※本システムには配信用 USB が 3 つあります。

- ①操作卓 USB(音声)ケーブル:双方向の音声やり取りができます。(オンライン先からの音声も場内に拡声できます。)
- ②操作卓 カメラ OUT ケーブル:ライブスイッチャ PGM 映像(配信映像)と場内音声を配信することができます。
- ③前方ワゴン カメラ OUT ケーブル:ライブスイッチャ PGM 映像(配信映像)と場内音声を配信することができます。会場前方に簡易的に配信用パソコンを設置する際にご利用ください。

《①操作卓 USB(音声)ケーブルを利用する場合》

1. 操作卓にある USB(音声)ケーブルをパソコンに接続



接続例

2. WEB 会議ツールを立ち上げて、使用するスピーカー・マイクが下記になっているか確認



※Web 会議先に場内映像も送りたい場合

- ①に加えて、②操作卓 カメラ OUT ケーブルもパソコンに接続し、WEB 会議ツール設定画面より使用するカメラを選択してください。



《②操作卓 カメラ OUT ケーブルを利用する場合》

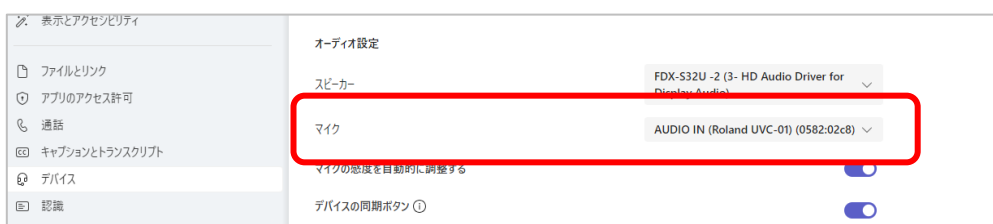
※③の場合も同様です。

1. 操作卓にあるカメラ OUT ケーブルをパソコンに接続

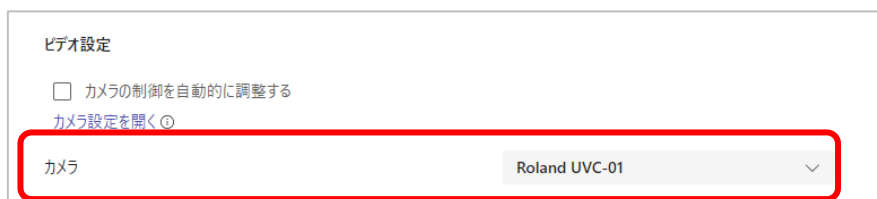


接続例

2. WEB 会議ツールを立ち上げて、使用するマイク・カメラが下記になっているか確認



マイク選択 参考画面



カメラ選択 参考画面

※Web 会議先の音声を場内に拡声させたい場合

1. カメラ OUT ケーブルに加えて、操作卓上の HDMI1 も持込 PC に接続



2. WEB 会議ツールにて、使用するスピーカーが下記になっているか確認



スピーカー選択 参考画面

2-4 PressIT を接続した PC 映像をプロジェクタに表示する方法

※HDMI、USB-C タイプどちらも同様に利用できます。

1. PressIT を持込 PC に接続

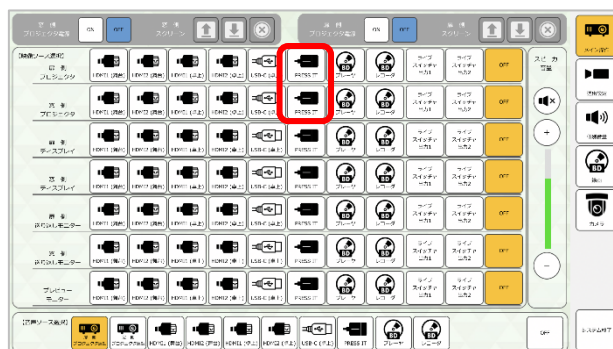


2. 表面のランプが赤から白に変わったら表面を 1 度押し、表面が緑色になることを確認



3. タッチパネルのメイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > プロジェクタ 【PressIT】 を選択

4. プロジェクタに PressIT 映像が映る



2-5 マイクの使い方

《ハンドマイク》

写真赤丸部分のスイッチにて電源 ON/OFF を行う



《グースネックマイク》

1. 充電器とグースネックが分かれている場合は、下記のとおりグースネックを取り付ける



充電器から取り外す



グースネックを取り付ける



取付後

2. 電源 ON した後、トークボタン(赤ランプ下)を軽く押す

※緑色に点灯すると使用できます

※マイクの特長上、スピーカー近くで発話するとハウリングが起りやすいです。ご注意ください。



側面の電源 ON



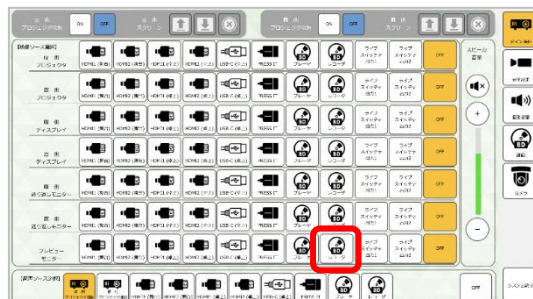
赤ランプ下を軽く押す



緑ランプ点灯中は拡声されます

2-6 BDレコーダーにて収録する方法

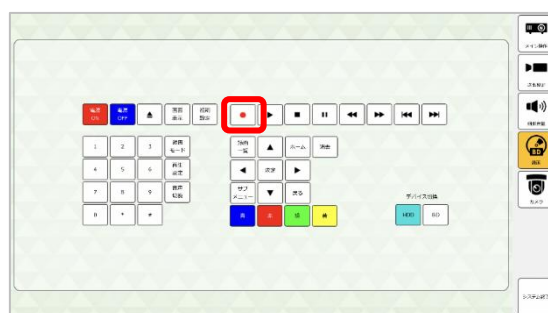
1. タッチパネルで、メイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > プレビューモニタ【レコーダ】を選択



2. タッチパネル画面中央の【録画ボタン●】を押す

※収録映像はライブスイッチャ出力2から出力される映像となります。

※録画する映像ソースがプレビューモニターに映った状態で録画ボタンを押してください(録画一覧やホーム画面が出ている状態で、録画ボタンを押しても録画スタートできません。)



3. 終了時、【停止ボタン■】を押す

※録画映像は【録画一覧ボタン】から確認できます。

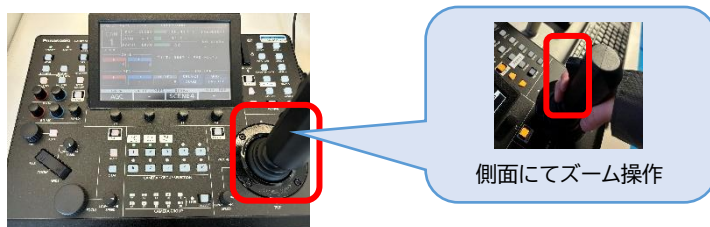
2-7 カメラコントローラの使い方

《リモートカメラを操作する方法》

1. 操作したいカメラボタン(1~3のいずれか)を押す



2. ライブスイッチャ確認用モニター画面を確認しながら、スティックを動かしパン/チルト
※スティック側面にてズーム調節もできます。



《画角調整後カメラコントローラ本体でプリセット登録する方法》

※本説明ではカメラ1の画角をプリセット6に登録します。

1. 上記操作で対象カメラの画角を調整
2. コントローラ右上の【プリセット】ボタンを押す



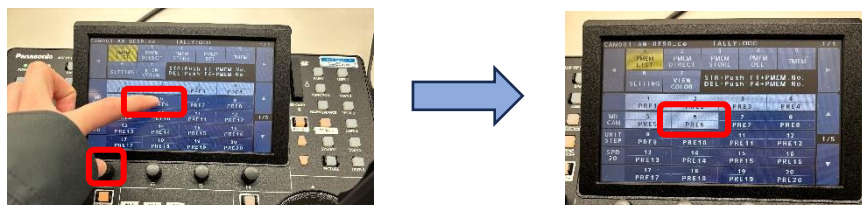
3. 1で設定したカメラ番号とオレンジ点灯しているカメラ番号が一致していることを確認
(今回はカメラ1が点灯している)

プリセット登録したいカメラ
かどうか確認!



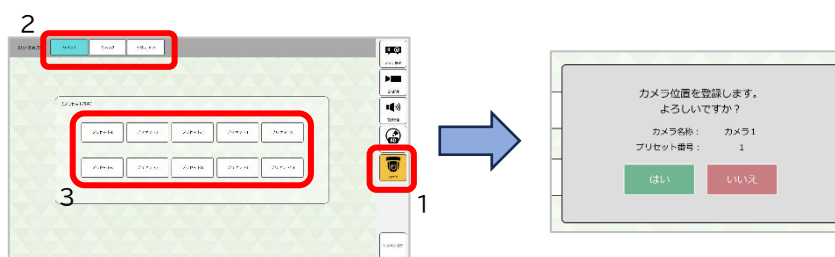
4. **【F1】ボタンを押しながら、コントローラ本体モニターのプリセット登録したい番号をタッチ**
(今回は PRE6 をタッチ)

※登録が完了すると、登録した番号が白色になります。



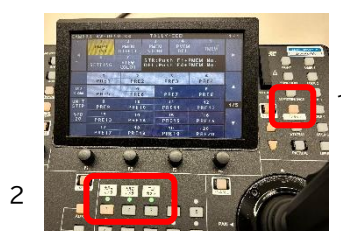
参考:タッチパネル画面からもプリセット登録ができます。

1. タッチパネル画面右端【カメラ】を押す
2. タブにて登録したいカメラを選択
3. **登録したいプリセット番号を長押し**
4. **【はい】を選択し、プリセット登録が完了**

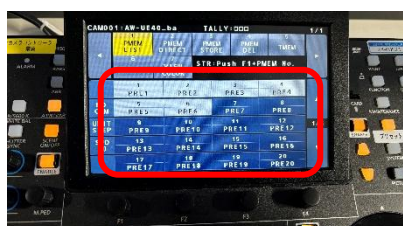


《プリセットを呼び出す方法》

1. **【プリセット】を押す**
2. **プリセットを呼び出したいカメラボタンを押す**



3. **呼び出したいプリセット番号をタッチするとプリセットが呼び出される**



※白色が登録済みのプリセット番号

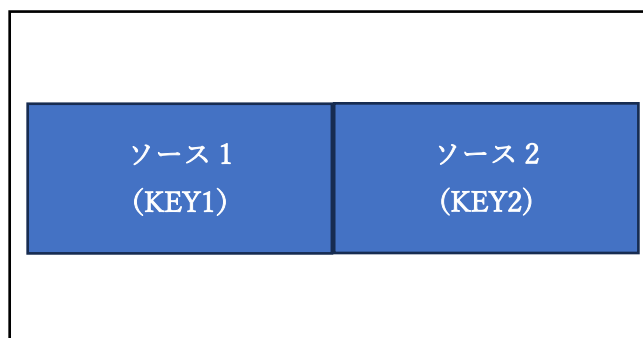
参考:タッチパネル画面からもプリセットの呼び出しができます。

1. タッチパネル画面右端【カメラ】を押す
2. タブにてプリセットを呼び出したいカメラを選択
3. 呼び出したいプリセット番号を押す

2-8 ライブスイッチャで1画面に2ソースを割り当てる方法

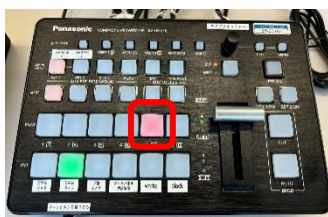
※納入時の設定は、ライブスイッチャのPGM映像が、タッチパネル出力選択の【ライブスイッチャ1】、【ライブスイッチャ2】に出力される設定となっております。

下記のような、1画面に2ソースを表示する操作方法です。



1. ライブスイッチャ PGM ボタンより【5(white)】を押す

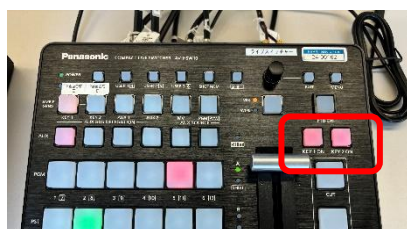
※ PGM 画面に白い映像が表示されます。



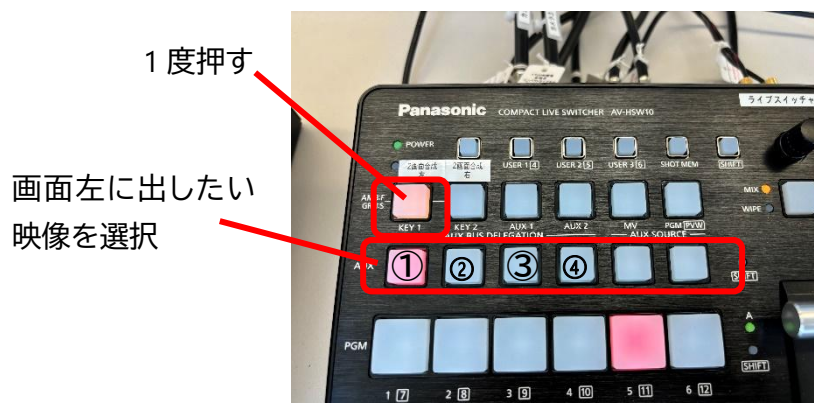
白い映像が出力されるようす

2. ライブスイッチャ右側にある【KEY1 ON】、【KEY2 ON】をそれぞれ押す

※ ボタンが赤色点灯し、1で表示した白映像に、ソースが2つ表示されます



3. ライブスイッチャ上段の【KEY1】を1度押し、オレンジ点灯を確認、その下のAUXボタンより、画面左(KEY1)に割り当てる映像を選択します
※ 割り当てられているボタンは赤色点灯します



※ 各AUXボタンは以下を表示します

- ① 天井カメラ(左)
- ② 天井カメラ(右)
- ③ 三脚カメラ
- ④ PC映像(タッチパネル送出設定【ライブスイッチャ】で選択したソース)

4. 3と同様に、ライブスイッチャ上段の【KEY2】を1度押し、オレンジ点灯を確認、その下のAUXボタンより、KEY2に割り当てる映像を選択します

2-9 前方ワゴンを利用する場合

《三脚カメラを用いる方法》

HDMI ケーブルと LAN ケーブルを【三脚カメラ】と【前方ワゴン】に下記のとおり接続

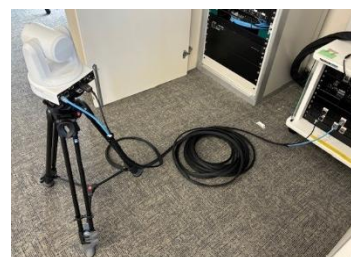
※HDMI ケーブルは接続する向きが決まっているため、コネクタ先端のテプラをご確認ください。



三脚カメラ側



前方ワゴン側



接続後

※3分ほど待つと、配信卓ライブスイッチャ確認用モニターに三脚カメラ映像が入力されます。映像確認できたら、三脚カメラを使用できます。

※三脚カメラのパン/チルト/ズーム操作などの方法は、別途カメラコントローラの説明をご確認ください。

《演台に置いた持込 PC の映像をプロジェクタに表示する方法》

1. HDMI ケーブルを【前方ワゴンの演台 HDMI】と【持込 PC】に接続

※HDMI ケーブルは接続する向きが決まっているため、コネクタ先端のテプラをご確認ください。



前方ワゴン側



持込 PC 側

2. タッチパネルで、メイン操作画面 > 【映像ソース選択】 > 窓側プロジェクタ **【HDMI2(演台)】**、扉側プロジェクタ **【HDMI2(演台)】**を選択すると、各プロジェクタに映像が出力される

2-10 フェーダーについて

タッチパネルで音量を調節する以外に、フェーダーユニットからも操作できます。

※システム立ち上げ前、フェーダーはすべて基準値(赤シールの位置)に合わせてください。

※後押しされた値が適応されます。

※フェーダー操作での制御がきかない場合、本体の電源を抜き差しして再起動させてください。再起動後 3 分ほどお待ちいただき、再度お試しください。



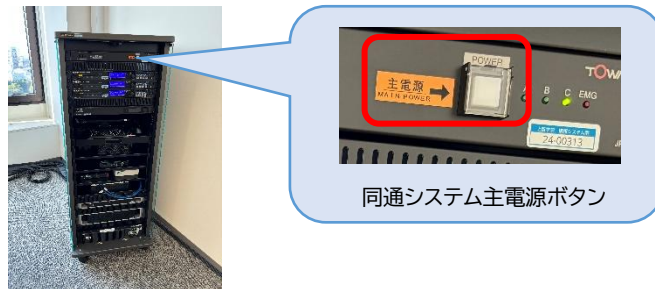
2-11 同時通訳システムについて

※1701は1702システムを移設、1702はシステム全体を更新しています。1701は1702でご利用していた既設システムの運用と変わりません。

※詳細は別紙同時通訳機器の利用法をご確認ください。

《同時通訳システムを起動/終了する方法》

※同時通訳システムはAVシステムの主電源とは連動しておりません。ご利用の際、個別で同時通訳システムワゴンの主電源ボタンを押して起動/終了してください。



《同時通訳システムレコーダーでの収録方法》

1. RECORD ボタンを押す
2. PLAY ボタンを押して収録開始
3. STOP ボタンを押すと収録終了




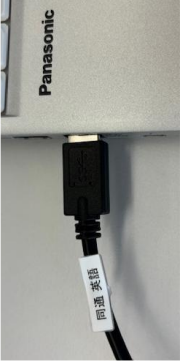

《通訳ユニットの利用方法》



《同時通訳あり Zoom を利用して講演する方法》

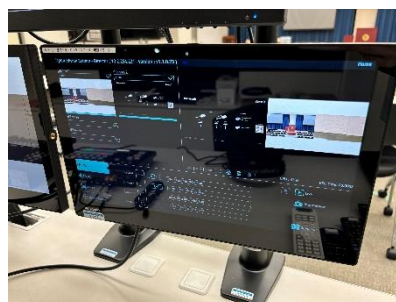
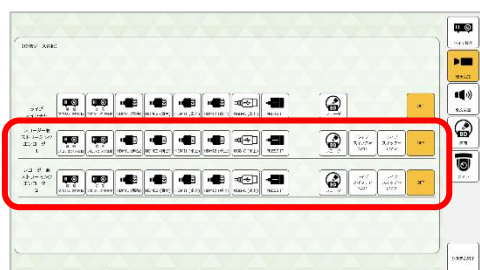
※Zoom の利用方法の詳細は別途学内担当者へお問い合わせください。

※2024年9月現在

	通訳者1PC	同通ベース	一般参加者
	<p>ホストPC ①ホストPCに操作卓(USB(音声)ケーブルとカメラ/マイクケーブル)を接続 (参考ページ:本取扱説明書9ページ)</p> <p>②ミーティング予約を行う 通訳者設定にて、通訳者1のメールアドレスを入力し保存 (本説明では日本語→英語に通訳するとして通訳者1を登録)</p>		
ミーティング前	<p>④時間になったらミーティング開始 ⑤画面下部の「通訳」をクリック 通訳者1が登録されていることを確認し「開始」 ※マイク・カメラがオフ</p> 	<p>③ミーティング予約で登録したメールアドレス宛に「通訳者として招待されました」メールが届く 配信卓ワゴンにあるUSBケーブルを通訳用PCに接続</p> 	
ミーティング時	<p>※設定画面より、マイク・スピーカーが下記になっていることをご確認ください。 マイク:エコーキャンセリングスピーカーフォン(TesiraFORTE(28e6:2411) スピーカー:エコーキャンセリングスピーカーフォン(TesiraFORTE(28e6:2411) (参考ページ:本取扱説明書9ページ)</p> 	<p>④①のアドレスよりミーティングに参加 ⑤画面下部「通訳する言語」より「英語」を選択 ※マイクがオフ</p>	<p>④通常通りミーティングに参加</p>
		<p>⑥英訳するときのみ通訳ユニットを押して英語 通訳しない場合はオフ</p> <p>マイク:デジタルオーディオインターフェイス(UB3300 USB:Audio Capture)</p>	<p>⑥「通訳」より「英語」を選択して稱聴</p>

2-12 配信卓レコーダー兼ストリーミングエンコーダーで録画する

1. タッチパネルで、送出設定画面 > 【映像ソース選択】 > レコーダー兼ストリーミングエンコーダー1・2より使用する映像をそれぞれ選択



2. 本体前面の録画ボタンを押し収録スタート
※録画を終了する際は、録画ボタンを再度押してください。

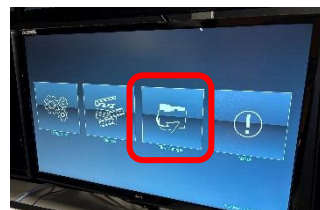
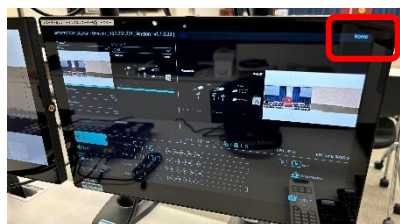


録画ボタン

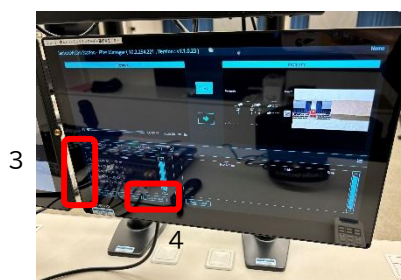
《録画内容を取り出す場合》

※レコーダー前面にマウスと USB メモリを接続し操作してください。

1. レコーダー画面右上【ホーム】をクリック
2. 【Files Manager】をクリック

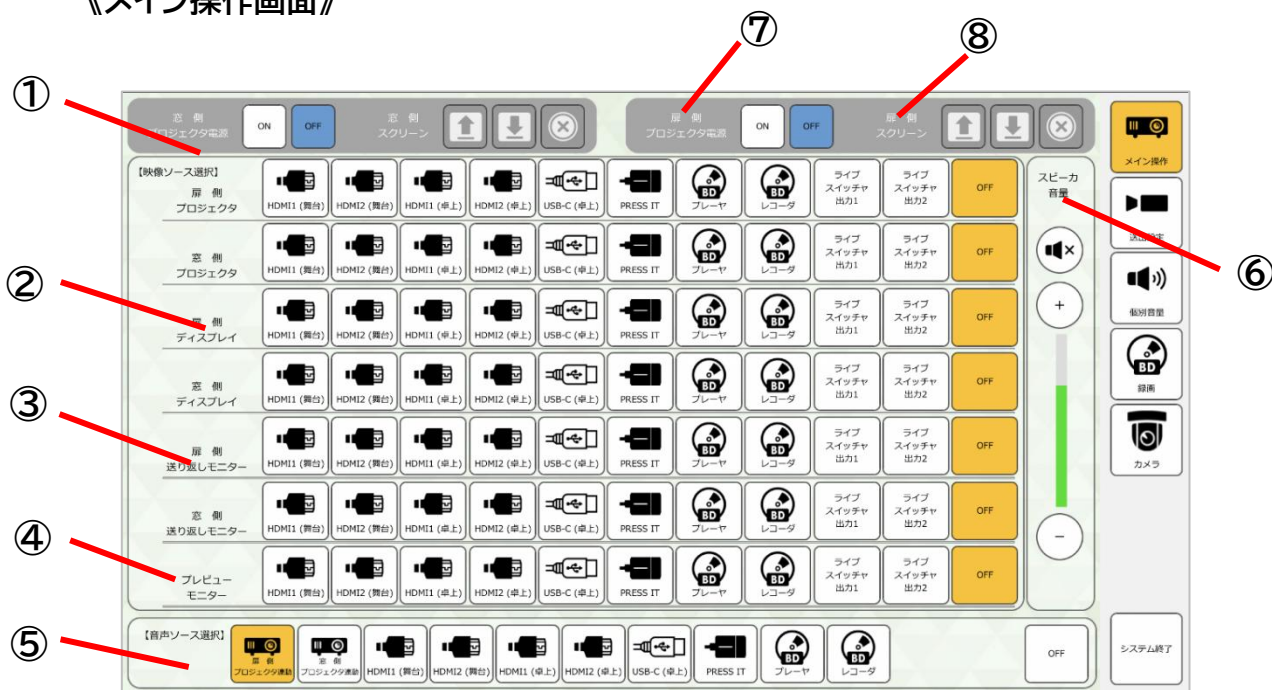


3. 画面左下【Folder】より取り出す映像を選択
4. 【Copy to USB】を選択



3. タッチパネル画面について

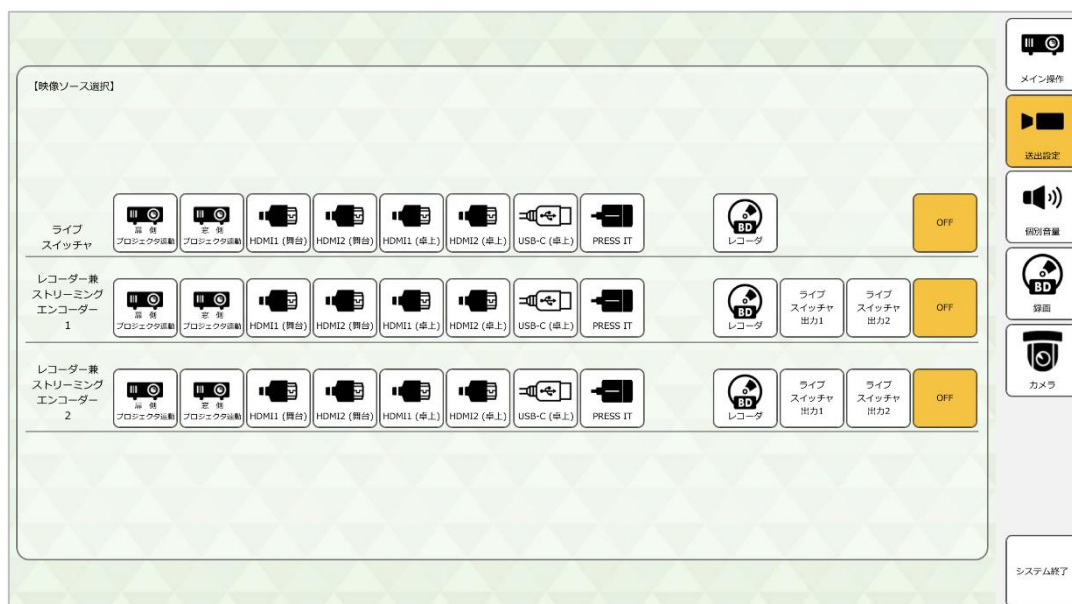
《メイン操作画面》



- ① プロジェクタに表示する映像を選択できます
- ② 既設ディスプレイに表示する映像を選択できます
- ③ 返しモニター(仮設)に表示する映像を選択できます
- ④ プレビューモニター出力する映像を選択できます
- ⑤ 会場に拡声する音声を選択できます
- ⑥ 会場に拡声している全体音量を調節できます
- ⑦ プロジェクタ主電源を ON/OFF できます
- ⑧ スクリーンの昇・降・止がができます

《送出設定画面》

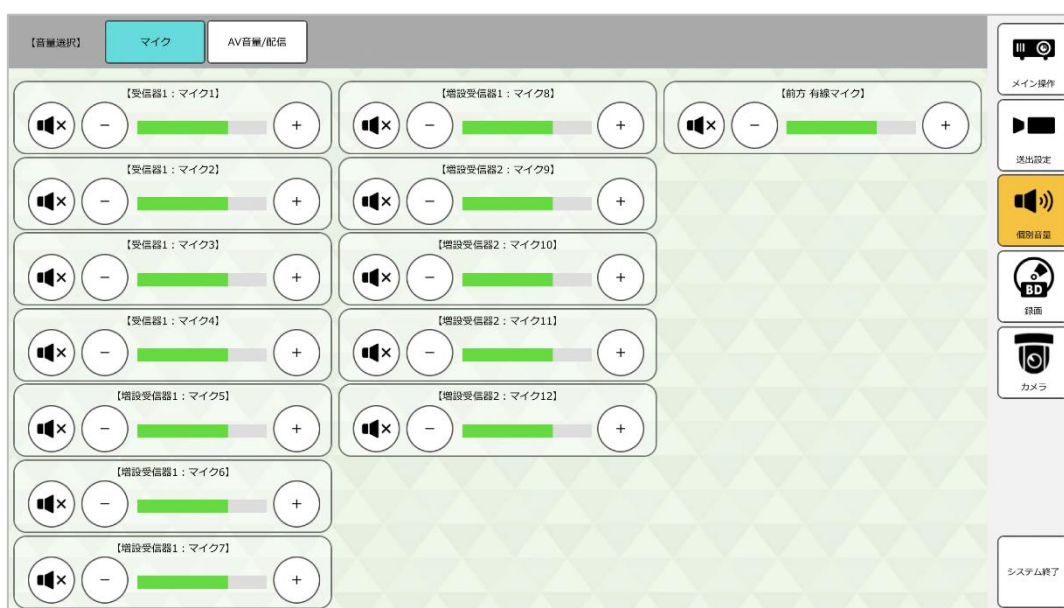
ライブスイッチャ上の【PC】、レコーダー兼ストリーミングエンコーダーに入力する映像をそれぞれ選択できます。

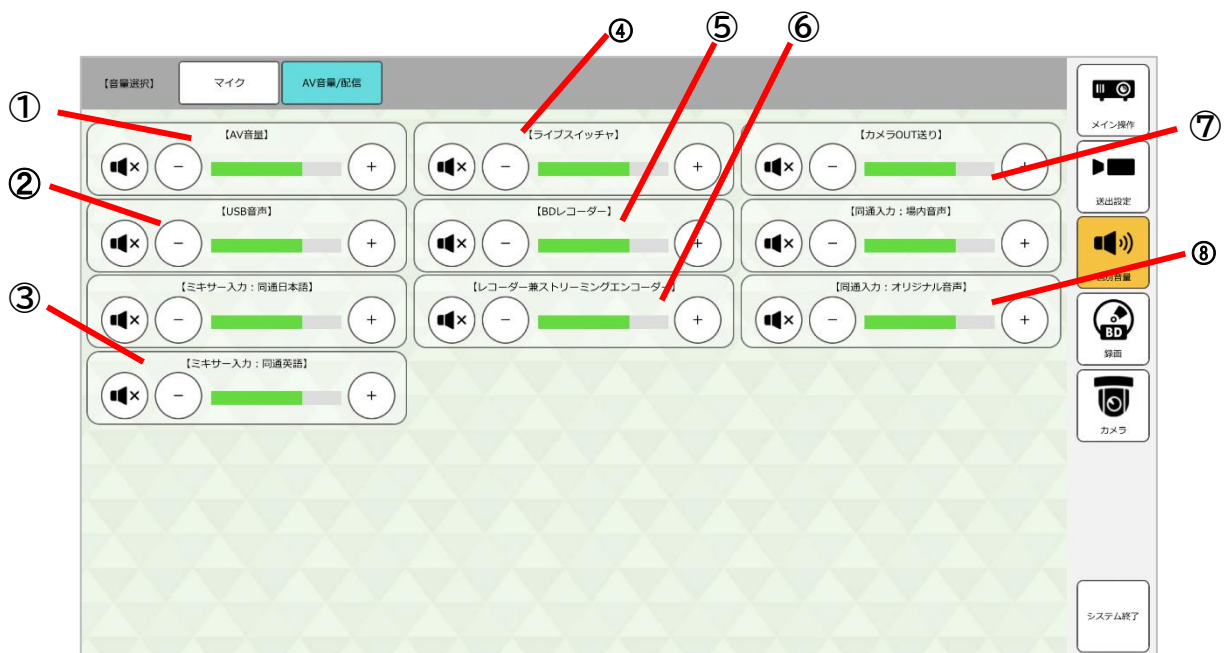


《個別音量画面》

ワイヤレスマイク、有線マイクの音量を個別に調整できます

※ワイヤレス受信機のチャンネル番号に紐づいています。

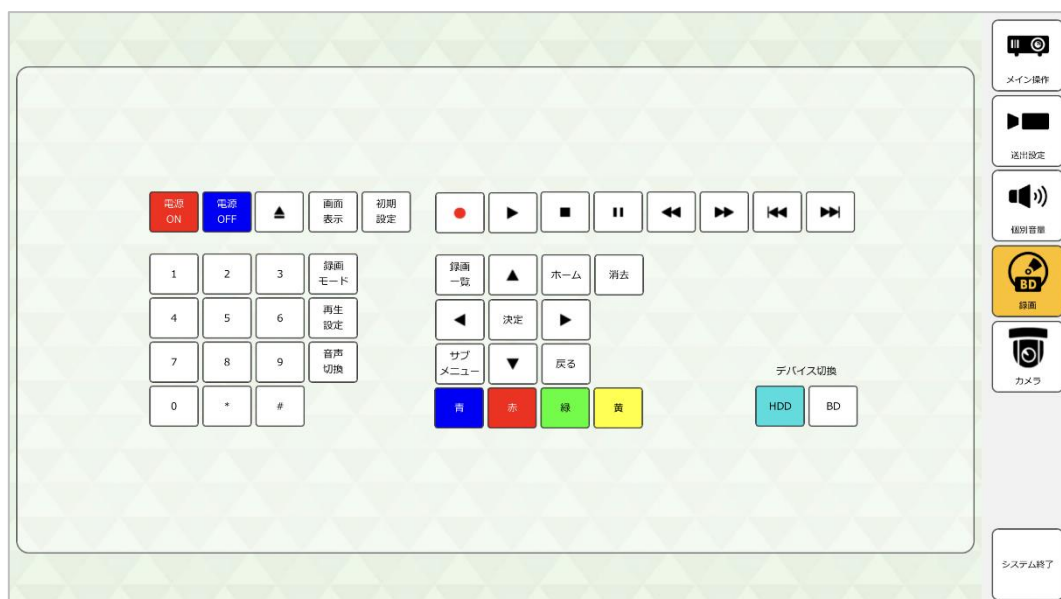




- ① 会場に拡声する AV 音聲の音量を調節できます
- ② 場内拡声されている操作卓 USB(音声)の音量を調整できます
- ③ ミキサーに入力される同時通訳された音量を調節できます(基本は規定値)
- ④ ライブスイッチャに送る音量を調節できます(基本は規定値)
- ⑤ BDレコーダーに送る音量を調節できます(基本は規定値)
- ⑥ レコーダー兼ストリーミングエンコーダーに送る音量を調節できます(基本は規定値)
- ⑦ 操作卓と前方ワゴンのカメラ OUT からオンライン先へ送る音量を調節できます。
- ⑧ 同時通訳システムへ送る音量を調節できます(基本は規定値、オリジナル音声は将来対応用のため現システムでは未使用)

《録画面》

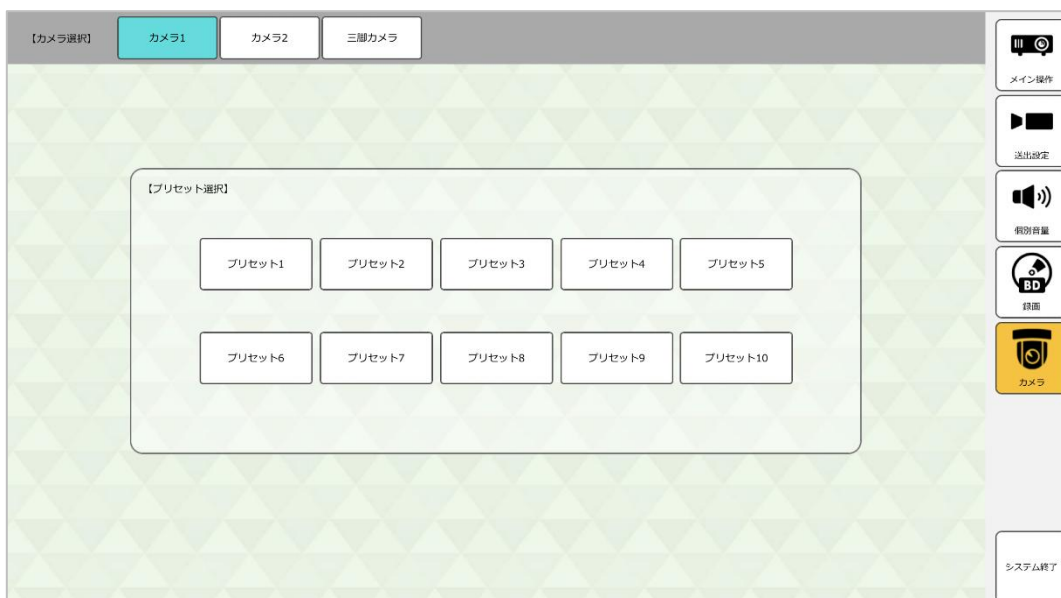
BDレコーダーの操作ができます。



《カメラ画面》

会場内のリモートカメラについて、プリセット登録・呼び出しができます。

※カメラの画角は別途カメラコントローラより調整できます。



4. こんなとき

項番	状況	対応・確認事項
1	操作卓の HDMI 入力ケーブルを接続してもプロジェクタに映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクタ電源が ON になっているか ・タッチパネル【メイン操作】画面>映像ソース選択プロジェクタで【HDMI(卓上)】が選択されているか
2	プロジェクタに映像は表示されているが音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチパネル【メイン操作】画面>音声ソース選択で【プロジェクタ連動】または【プロジェクタ表示で選択しているソース名】が選択されているか
3	Web 会議時、場内の映像を送れない	<ul style="list-style-type: none"> ・Web 会議の設定画面にて、適切なカメラを選択できているか ・著作権保護がかかっているコンテンツを送ろうとしていないか
4	Web 会議時、場内の音声が送れない	<ul style="list-style-type: none"> ・ミュートになっていないか ・Web 会議の設定画面にて、適切なマイクを選択できているか ・音楽を流す際、Web 会議のノイズキャンセリング機能が無効になっているか